

A R E A P R O F I L E

久米島町エリアプロフィール

久米島には、大小32の集落があり、字(あざ)と呼ばれています。

字ごとに歴史や文化は様々。お住まいの字の特色を楽しんでみて下さいね！

①～⑯は旧仲里(なかざと)村、⑰～㉓は旧具志川(ぐしかわ)村です。

今でも、「具志川」「仲里」と日常的に呼ばれます。

㉐ 兼城 かねぐすく Kanegushiku

集落と隣接する兼城港は、フェリーが接離する物流の拠点である。

㉑ 大田 おおた Ota

飲食店や民宿など賑やかなエリアも。ふれあい公園は島民憩いの場。

㉒ 仲泊 なかもり Nakadomari

大田、鳥島と並び商店街を形成。北側高台は住宅造成され、新しい街並み。

㉓ 鳥島 とりしま Torishima

硫黄鳥島から避難した人々が集住する新しい集落で、独特な鳥島方言が残る。

㉔ 西銘 にしめ Nishime

昔ながらの佇まいを残す集落で、重要文化財 上江洲家住宅が所在する。

㉕ 大原 おおはら Ohara

廃藩置県後、禄を失った本島の士族が荒地を開墾して形成された集落である。



㉖ 北原 きたはら Kitahara

ナガタケ松並木を基準に、1920年大原から分離独立。久米島空港がある。

㉗ 具志川 ぐしかわ Gushikawa

何度も移転の後、現在の地に定住する。棒術や舞踊などの伝統芸能が残る。

㉘ 仲村渠 なかんだかり Nakandakari

具志川城の城下村をルーツにもつ集落で、大和泊を臨む具志川城跡を擁する。

㉙ 仲地 なかち Nakachi

棚田があり、懐かしい風景が残る集落で、豊作祈願などの祭祀も行われる。

㉚ 山里 やまざと Yamazato

仲地と接する集落で、「山里ゆんたく市場」では旬の野菜などが手に入る。

㉛ 上江洲 うえず Uezu

西銘と関係が深く、かつては合同で祭祀を執り行っていた歴史がある。

㉜ 久間地 くまじ Kumaji

久米島のシンボルの1つである「久米の五枝のマツ」が所在する集落。



①宇江城 うえぐすく Uegusuku

宇江城岳の麓に広がる集落で、紬の生産が盛んな集落の1つである。

②比屋定 ひやじょう Hiyajyou

「熱帯魚の家」に行く際に通る集落で、かつてその一帯棚田が広がっていた。

③上阿嘉 うえあか Ueaka

④下阿嘉 ししたあか Shitaaku

久米島で最も高所にある集落で、湧水が豊富です。

⑤真 謝 まじや Majya

久米島紬の生産が最も多い。海岸には海洋深層水関連施設が並ぶ。

⑥宇 根 うね Une

屋敷囲いであるフクギ林がよく残っている集落の1つである。

⑦真 泊 まどまり Madomari

糸満・渡名喜島・粟国島の漁師らによって形成された集落である。

⑥宇 根 うね Une

屋敷囲いであるフクギ林がよく残っている集落の1つである。

⑧泊 とまり Tomari

ダイビングやハテの浜に繰り出す拠点「泊フィッシャリーナ」がある。

⑨東奥武 あがりおう Agariou

⑩西奥武 いりおう Iriou

東奥武は渡名喜島の漁師、西奥武は糸満の漁師により形成された集落です。

⑪謝名堂 じゃなどう Jyanadou

フクギ林がよく残されている集落の1つで、角力大会が有名である。

⑫比 嘉 ひが Higa

久米島町役場が所在しており、周辺には商業施設などが集中する。

⑬イーフ Ifu

渚百選にも選ばれたイーフビーチを擁しており、島内観光の中核地である。

⑭山 城 やまぐすく Yamagushiku

もとは具志川間切に属していた。小高い丘に集落が所在している。

⑮島 尻 しまじり Shimajiri

最も南に位置する集落で、集落の前面には砂浜が広がっており、海が近い。

⑯真我里 まがり Magari

山城や本島からの移住者によって形成される。商業施設などに近く便利。

⑰儀 間 ぎま Gima

戦前は商業の中心であった。現在も久米島製糖や沖縄電力・郵便局が所在する。

⑯錢 田 ぜんだ Zenda

本島からの移住者らが開墾・定住した集落で、かつては金の採掘が行われた。

⑰嘉 手 苅 かでかる Kadekaru

兼城との境界を白瀬川が流れ、病院をはじめ博物館や図書館が所在する。